

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

平成27年3月末から新たに流動性規制（バーゼルⅢ）が国際統一基準行に対し適用されております。当行は国際統一基準行であるため、平成27年3月末から流動性に係る健全性を判断するための基準である、流動性カバレッジ比率（LCR）を算出しております。

I. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・平成28年9月期の連結流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額が減少したことを主因に、平成28年6月期対比5.9ポイント上昇し204.6%となりました。
- ・平成27年9月期の連結流動性カバレッジ比率は、純資金流出額が減少したことを主因に、平成27年6月期対比9.2ポイント上昇し、216.9%でした。

(2) 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の月次平均は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

(4) その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- ・連結対象子会社については、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等とし、簡便的な取扱いをしております。

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

(1) 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

- ・平成28年9月期の単体流動性カバレッジ比率は、ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額が減少したことを主因に、平成28年6月期対比5.1ポイント上昇し、215.1%となりました。
- ・平成27年9月期の単体流動性カバレッジ比率は、純資金流出額が減少したことを主因に、平成27年6月期対比12.0ポイント上昇し、232.6%でした。

(2) 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の月次平均は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しております。

(3) 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

(4) その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- ・流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- ・流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

Ⅱ. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目	平成28年9月期		平成28年6月期	
適格流動資産 (1)				
1 適格流動資産の合計額	1,652,692		1,683,962	
資金流出額 (2)				
	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2 リテール無担保資金調達に係る資金流出額	4,658,058	362,442	4,618,548	359,968
3 うち、安定預金の額	1,545,648	46,369	1,521,897	45,656
4 うち、準安定預金の額	3,111,959	316,072	3,096,168	314,311
5 ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,227,180	519,546	1,370,798	633,978
6 うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7 うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	1,100,017	392,382	1,187,615	450,796
8 うち、負債性有価証券の額	127,163	127,163	183,182	183,182
9 有担保資金調達等に係る資金流出額	19,344		12,610	
10 デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,022,373	354,863	2,083,101	363,032
11 うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	140,519	140,519	143,799	143,799
12 うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13 うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,881,854	214,343	1,939,302	219,233
14 資金提供義務に基づく資金流出額等	46,686	43,151	60,790	56,318
15 偶発事象に係る資金流出額	30,704	614	34,398	687
16 資金流出合計額	1,299,962		1,426,596	
資金流入額 (3)				
	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17 有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18 貸付金等の回収に係る資金流入額	435,701	298,639	481,950	331,842
19 その他資金流入額	240,786	193,807	277,119	247,318
20 資金流入合計額	676,487	492,447	759,069	579,161
連結流動性カバレッジ比率 (4)				
21 算入可能適格流動資産の合計額	1,652,692		1,683,962	
22 純資金流出額	807,514		847,435	
23 連結流動性カバレッジ比率	204.6		198.7	
24 平均値計算用データ数	3		3	

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		平成28年9月期		平成28年6月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	1,652,692		1,683,962	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	4,658,061	362,442	4,618,553	359,968
3	うち、安定預金の額	1,545,648	46,369	1,521,897	45,656
4	うち、準安定預金の額	3,111,962	316,072	3,096,172	314,311
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	1,235,883	528,248	1,377,775	640,956
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	1,107,636	400,001	1,194,476	457,657
8	うち、負債性有価証券の額	128,247	128,247	183,299	183,299
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		19,344		12,610
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	2,050,194	365,991	2,109,183	373,465
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	140,519	140,519	143,799	143,799
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,909,674	225,472	1,965,384	229,666
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	20,327	16,792	31,467	26,995
15	偶発事象に係る資金流出額	30,704	614	34,398	687
16	資金流出合計額		1,293,434		1,414,684
資金流入額 (3)					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	468,509	331,281	515,825	365,717
19	その他資金流入額	240,801	193,823	277,135	247,334
20	資金流入合計額	709,311	525,104	792,960	613,052
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額		1,652,692		1,683,962
22	純資金流出額		768,329		801,632
23	単体流動性カバレッジ比率		215.1		210.0
24	平均値計算用データ数		3		3